

第2学年通信(第5号)

令和元年10月18日発行
福岡県立久留米高等学校
校長：木本 和宏
第2学年主任：中尾 朋浩

『等比数列なんて逃避したいっ!!』

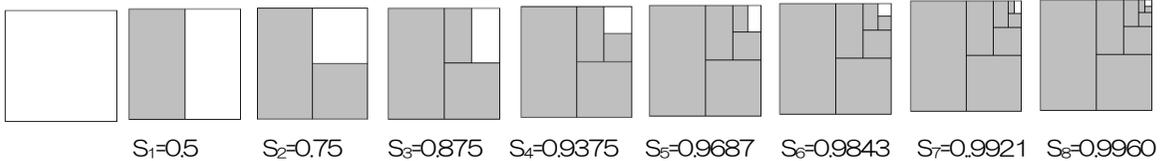
2年5組担任：向家 拓郎

まあ、タイトルのようなことは言わずに読んでみてください。等比数列は期末考査の範囲ですね。初項 $\frac{1}{2}$ ，

公比 $\frac{1}{2}$ の等比数列において、初項から第 n 項までの和を S_n とします。すると、 $S_1 = \frac{1}{2}$ ， $S_2 = \frac{1}{2} + (\frac{1}{2})^2$ ，

$S_3 = \frac{1}{2} + (\frac{1}{2})^2 + (\frac{1}{2})^3$ ， $S_4 = \frac{1}{2} + (\frac{1}{2})^2 + (\frac{1}{2})^3 + (\frac{1}{2})^4$ となりますね。計算結果を小数で表すと、 $S_1=0.5$ ，

$S_2=0.75$ ， $S_3=0.875$ ， $S_4=0.9375$ となります。次に図を用いて見ていきましょう。下の正方形の面積を 1 とし、 S_n を灰色の部分の面積と捉えます。



分かりましたか？スタートは半分の $\frac{1}{2}$ です。次は残った部分の半分です。(全体の $\frac{1}{4}$) 次はさらに残った

部分の半分です。(全体の $\frac{1}{8}$) このように半分ずつでも着実に積み重ねていけば8回繰り返すことで99.6%

が埋まるのです。「七転八起」とは数学的に見ても良くできた言葉ですね。皆さんも勉強でも部活動でも目標があると思います。その目標を 1 と捉えて努力を積み重ねてください。そして過去に頑張ってきたことを忘れず、知識・経験として生かして次の努力をしてください。すぐに結果が出なくても現実逃避することなく、今回の等比数列の和のように小さな積み重ねをすることで成功を手に入れることができるでしょう。

『Do Your Best』

2年5組副担任：畠山 里央

「勝つための最善の努力は、どんな時もやめてはいけない。逃げたらだめなのです。」

これは、元プロ野球選手であり、現ソフトバンクホークス会長でもある、王貞治さんの放った言葉です。

修学旅行という大きな行事も終わり、受験に向けて、徐々にシフトしていく時期になりました。実際、「3年生0学期」という言葉を最近良く耳にしていると思います。

皆さんは、自分の将来に対して真剣に向き合うことができているですか。普段の予習の状況や

課題の提出状況、そして、授業中の様子を見ていると、とてもそのようには感じません。自分の進路を実現させたいと本当に思うなら、今、この瞬間から「**勝つための最善の努力**」を始めましょう。そして、それを継続させるための「**最善の努力**」もしましょう。勉強や部活動はつらいかもしれませんが、努力することを放棄し続けていると試合には勝てません。まずは、自分の学習習慣をきちんと確立させ、それを継続させることから始めましょう。

【 修 学 旅 行 】

Raincouver (Rain+Vancouver) という異名があるほど、特に冬は雨が多いことで知られているバンクーバー。今年のカナダ修学旅行は、全日程がほとんど雨でしたが、生徒たちは有意義な体験をたくさんしました。

今回はいくつかの写真とともに、生徒の感想の一部をご紹介します!



↑グランビルアイランドで販売されていたポストカード

- ・すべてにおいて、新しい発見ばかりでとても充実した8日間を過ごすことができた。多くの人に感謝してこれからも学習を頑張っていこうと思う。(1組)
- ・自分の英語力のなさを痛感。もっと英語を勉強しようと思った。(2組)
- ・自分の言いたいことを、相手が理解してくれた時がすごくうれしかった。(3組)
- ・日本とカナダの習慣の違いに驚いた。行く前に習慣やマナーを学ぶ必要がある。(4組)
- ・完璧な文章を話さなくても、単語とジェスチャーで伝える勇気の大切さ。(5組)
- ・異文化に実際に触れることで、知識だけでは理解できない部分も数多くあることを実感した。(6組)



↑UBCの学生ガイドと会話が弾みました



↑自主研修の終わりにホテルの前にて



↑ホストファミリーにお別れの挨拶



↑ランドマークの蒸気時計の前でパシャリ

【 父母教師会講演会 】

11月9日(土)本校体育館にて、父母教師会講演会を行いました。はじめに、本校進路指導部総括の丸山先生より、令和3年度の「新入試について」という題で、現状の説明がありました。次に、久留米ゼミナールより三浦寛幸氏をお招きして、「進路実現に向けて」という題の下、入試の概要や勉強方法、さらには大学入学に係るお金のことなどを教えていただきました。



【 行 事 予 定 】

11月	30日(土)	出前講座
12月	7日(土)	GTEC
	17日(火)~19日(木)	三者面談
	19日(木)	終業式
	20日(金)~27日(金)	冬季集中講座
1月	6日(月)~7日(火)	冬季集中講座
	8日(水)	始業式
	11日(土)	久セミ
	16日(木)	マラソン大会前健康相談
	18日(土)~19日(日)	進研模試
	29日(水)	セサミリハーサル
	30日(木)	セサミ課題研究発表会
	31日(金)	考査時間割・範囲発表

2年生としての学びの集大成を示す行事がたくさんあります。

進路実現に向けて、「**一路邁進**」していこう！

